

仕 様 書

1 物件の名称・数量等
多項目自動血球分析装置 数量：1 式

2 必要とする仕様の内容

- ・ 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は下記のとおりとする。
- ・ 必須の要求要件は本院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- ・ 当仕様書に記載のない事項及び不明な点については、適宜病院と協議すること。

項 目	技術的要件
1. 測定項目	1-1 WBC、RBC、HGB、HCT、MCV、MCH、MCHC、PLT 及び、白血球分画（Neut、Lymph、Mono、Eo、Baso）の絶対数と%、有核赤血球の測定が可能であること。 1-2 網状赤血球の測定、且つ赤血球含有のヘモグロビン含有量の測定が可能であること。 1-3 血小板低値検体でも高精度な測定が可能であること。 幼若血小板（IPF）の測定が可能であり、且つ研究項目ではないこと。 1-4 体腔液は総細胞数、赤血球、白血球（多核球・単核球）の測定が可能であり、且つ研究項目ではないこと。 1-5 体腔液の測定に前処理が不要であること。
2. 測定方法	2-1 吸引血液量は 100 μ L 以下であること。 2-2 サンプラー方式（自動転倒混和）とマニュアル方式を採用していること。
3. 処理能力	3-1 血算分析モジュールは 1 時間当たり 300 検体以上、塗抹標本作製は 1 時間当たり 30 枚以上の処理が可能であること。
4. 操作性	4-1 操作が簡易であること。 4-2 血算分析モジュールは自動再検機構を有し、検体部門システムの指示に従って人手を介さずに再検が可能であること。
5. 試薬管理	5-1 試薬残量の確認や交換履歴などの管理が可能であること。
6. 精度管理	6-1 ISO17043 の認定を取得した外部精度管理サービスの提供が可能であること。 6-2 外部精度管理において母集団の数が多く、他施設との比較が可能であること。
7. メンテナンス	7-1 日常のメンテナンスが簡易であること。 7-2 エラー発生時、エラー内容及び復旧方法の確認が簡易であること。 7-3 メーカー修繕が必要になった場合、迅速な対応が可能であること。

8. 塗抹標本作成装置及び自動細胞分類装置	8-1 塗抹標本作製装置 2 台と自動細胞分類装置 1 台を有すること。 8-2 塗抹標本作成装置及び自動細胞分類装置は、自動血球分析装置と搬送接続が可能であること。及び、人手を介さず作製した標本を自動細胞分類装置で分析が可能であること。
9. その他	9-1 無停電装置 4 台を接続し停電時に対応が可能であること。 9-2 生化学検査室で使用している既存の純粹装置と接続が可能であること。また、接続費用を含めること。 9-3 検体検査部門システム (A&T) とオンライン接続が可能であること。また、接続費用を含めること。 患者依頼の受信から、測定値や画像データ、フラグの送信が可能であること。 9-4 分析装置等を置く作業台 3 台を有すること。 9-5 現在使用している装置等を導入装置の運用開始後に廃棄すること。また、廃棄費用を含めること。 9-6 電源工事が不要で 100V で使用が可能であること。

3 納品場所

茨城県笠間市鯉淵 6 5 2 8
茨城県立中央病院

4 調達の条件 (以下に必要な一切の費用を見込むこと。)

- 使用できるよう搬入、据付、接続、調整、動作確認を行ったうえで、取扱説明を行うこと。
- 納入により生じた梱包材料等は持ち帰り処分すること。
- 供給者は、技術支援及び教育、講習支援を十分に実施し得る体制を確立しておくこと。

5 納入期限

令和 6 年 3 月 2 9 日 (金)
納入にあたっては、事前に連絡調整すること。